2026 年 11 月 18 日

各　位

会　　社　　名　ペイクラウドホールディングス株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長　岩井　陽介
（コード番号　：　4015　東証グロース
問　合　せ　先　執行役員　宮腰　俊男
（TEL 03―5414―3666）

当社連結子会社が提供するシステムへの不正アクセスに関するお知らせ（第 2 報）

2026 年 10 月 23 日付「当社連結子会社が提供するシステムへの不正アクセスに関するお知らせ」（以下「既報」）に関し、当社連結子会社である株式会社バリューデザイン（以下「子会社」）がご利用企業向けに開発・運用する専用サイト（以下「本サイト」）のサーバーにおいても、第三者による不正アクセスによりコード情報が外部へ流出していたことが判明いたしました。既報では「発生した事象以外の不正アクセスによる影響は確認されておりません」とお知らせしておりましたが、その後の調査で判明したものです。

本サイトをご利用のお客様、ご利用企業ならびに関係者の皆様に、多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

1. 発生した事象と対応

確認日	11 月 14 日（不正アクセスは 10 月 19 日）
内容	コード情報の流出（既報とは別のサーバー）
件数	最大約 3 万 1 千件（既報の件数には含まれません）
個人情報	該当なし
お客様への影響	流出したコードの一部が不正に利用されたおそれがありました
対応	流出したコードを 11 月 16 日に無効化し、本サイトにてお客様へご案内しております。無効化に伴い、一部ご利用にご不便をおかけする場合がございます。現時点で本サイトに対する防止対策は完了しております。
関係機関への報告	個人情報保護委員会へ報告予定です

2. 原因

外部の第三者が、本サイト上で不正な操作を行い、サーバー上に保存されていたファイルを取得し、情報を持ち出したことを確認いたしました。現在は本サイトに対する防止対策は完了しております。また、10 月 19 日以外においても同事象が発生していないことを確認しております。当該操作は通常の利用と区別しにくいものであったため、既報の時点では把握するに至りませんでした。

3. 今後の対応

既報でお知らせした全サービスの再点検について、ご利用企業向けに個別に開発・運用するシステムを含めて対象を見直し、外部の専門機関と連携して実施してまいります。また、被害の範囲を精査のうえ、ご利用企業と協議してお客様への対応を進めてまいります。新たに判明した事実につきましては、速やかにお知らせいたします。

4. 当社業績への影響

本件が当社業績に与える影響については、既報の件とあわせて精査のうえ、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上